

環境調査結果のお知らせ

平成23年12月12日午前11時半から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温18℃前後、塩分32前後、溶存酸素濃度7mg/l前後でした。透明度は4～6mで、貝類に対する有害種が僅かに確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は17.67～18.60℃、塩分は31.52～32.51でした。前回調査時(H23.11.14)と比較して、水温は4℃前後低下、塩分は同程度でした。

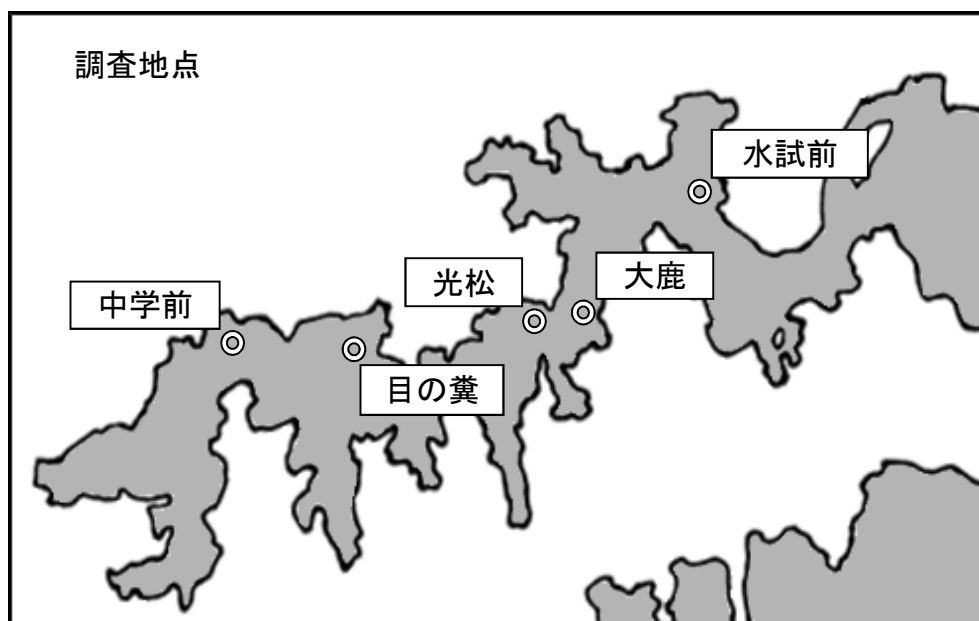
溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度6.49～7.53mg/lで、前回調査時と比較して0～1mg/l上昇していました。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は前回より上昇し、4.1～6.1mでした。検鏡の結果、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュリスカーマが僅かに確認されました。また、湾奥の中学校前ではケイ藻のスケルトネマ属がやや多くみられました。魚類に対して有害な種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	漁場平均 ※	前回調査(H23.11.14)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	17.74	17.80	17.88	17.88	17.81	17.85	22.13	▲ 4.28
2m	17.67	17.79	17.80	17.81	17.85	17.80	22.13	▲ 4.33
5m	17.71	17.75	17.77	17.79	17.88	17.77	22.14	▲ 4.37
10m	18.25	17.68	17.84	18.00	-	17.84	22.21	▲ 4.37
B-1m	18.56	18.60	18.15	18.57	17.96	18.44	22.38	▲ 3.94

表2 塩分

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	漁場平均 ※	前回調査(H23.11.14)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.52	31.63	31.68	31.68	31.94	31.66	31.44	0.22
2m	31.52	31.63	31.71	31.70	32.07	31.68	31.46	0.22
5m	31.56	31.63	31.71	31.74	32.13	31.69	31.50	0.19
10m	32.19	31.63	31.77	31.92	-	31.77	31.57	0.21
B-1m	32.02	32.24	32.22	32.51	32.15	32.32	31.89	0.43

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	漁場平均 ※	前回調査(H23.11.14)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	7.44	7.45	7.11	7.18	7.53	7.25	6.86	0.39
2m	7.18	7.10	6.99	7.01	7.30	7.03	6.68	0.35
5m	6.97	6.98	6.92	6.93	7.19	6.94	6.52	0.42
10m	6.75	6.88	6.83	6.86	-	6.86	6.31	0.55
B-1m	6.49	6.54	6.79	6.88	7.05	6.74	5.94	0.80

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前
水深	12.1	16.1	17.3	17.6	9.9
透明度	5.0	6.1	5.2	5.6	4.1
前回透明度	5.0	4.2	3.9	3.9	2.9

表5 プランクトン(cells/ml)

		ヘテロカプサ・ サーキュラリスカーマ	ミリオネクター ルブラ	ジャイロディニウム属 (ドミナンス、 スピラレ)	プロロセントラム・ トリエステイナム	ケイ藻 (スケルトネマ属)
中学前	0m	2	0	1	1	1,550
	2m	1	3	4	2	1,410
	5m	1	2	2	1	1,010
目の糞	0m	1	0	3	3	220
	2m	0	1	3	4	80
	5m	1	0	1	2	22
光松	0m	1	1	1	5	0
	2m	0	2	0	3	12
	5m	0	0	1	0	0
大鹿	0m	0	3	2	0	12
	2m	0	1	5	0	0
	5m	0	0	1	0	0
水試前	0m	0	1	2	0	0
	2m	0	0	1	1	0
	5m	0	0	1	0	0